



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部

## 平成 28 年 度 通 常 総 会

と き 平成 28 年 5 月 30 日 (月) 午後 1 時 30 分

と ころ 富山市ファミリーパーク 自然体験センター

## NPO法人きんたろう倶楽部平成28年度通常総会次第

1 開会

2 開会挨拶

3 来賓挨拶 富山市長 森 雅志 様

4 来賓紹介

5 議長選出

6 議事録署名人の選出

7 議事

第1号議案 平成27年度事業報告について

第2号議案 平成27年度収支決算について

第3号議案 正会員と倶楽部会員の統合と会費額訂正について

第4号議案 梨剪定枝等による製炭事業への取組みについて

第5号議案 平成28年度事業計画について

第6号議案 平成28年度収支予算について

第7号議案 役員選出について

8 その他

9 閉会

# NPO法人きんたろう倶楽部平成28年度通常総会 資料一覧

## 第1号議案 平成27年度事業報告について

資料1-1：平成27年度事業報告概要

資料1-2：平成27年度事業報告

## 第2号議案 平成27年度収支決算について

資料2-1：平成27年度末の財産目録と貸借対照表

資料2-2：平成27年度一般会計収支決算概要

資料2-3：平成27年度一般会計収支決算書

資料2-4：平成27年度事務所移転準備積立金会計収支決算書

資料2-5：監査の実施結果について

資料2-6：きんたろうマネーの発行と使用状況

## 第3号議案 正会員と倶楽部会員の統合と会費額改訂について

資料3-1：正会員と倶楽部会員の統合と会費額改訂について

資料3-2：定款の変更について

## 第4号議案 梨剪定枝等による製炭事業への取組みについて

資料4：梨剪定枝製炭事業概要

## 第5号議案 平成28年度事業計画について

資料5-1：平成28年度事業計画概要

資料5-2：平成28年度事業計画

資料5-3：きんたろう倶楽部設立10周年記念事業

## 第6号議案 平成28年度収支予算について

資料6-1：平成28年度事務局体制について

資料6-2：平成28年度収支予算概要

資料6-3：平成28年度収支予算書

## 第7号議案 役員選出について

資料7：役員名簿案

## 参考資料

参考資料 1-1-1 : きんたろうの森周辺地図

参考資料 1-1-2 : わくわくの森整備計画

参考資料 1-1-3 : 『さとやまの木道』 計画図

参考資料 1-1-4 : 中日新聞ボランティア大賞

参考資料 4-1 : 呉羽丘陵を舞台とする製炭事業

## 平成27年度事業報告概要

### 【概要】

呉羽丘陵竹林整備ボランティアの主催、その整備地への植樹（わくわくの森）と新しい事業を始めた。また、さとやまの木道ではやっと「森の駅」の整備まで漕ぎ着けた。

事務所を、くれは山荘保養館に移転した。呉羽丘陵での活動の拠点とするよう意識的に活用している。

一方、重要施策の一つとしたTResCoへの支援は、難渋している。

中日新聞ボランティア大賞の受賞、かんぼ生命からの寄付金受領など、これまでの活動が社会的に評価されてきている。

### 【森づくり】

きんたろうの森での月2回の定期整備活動は、呉羽丘陵竹林整備ボランティアの整備地（わくわくの森）の整備を優先したため、秋以降少し手薄になったが、新しい領域の整備を開始するなど、着実に実施している<きんたろうの森周辺地図>。わくわくの森では、かんぼ生命の寄付金を得て、350本余りの植樹を行った<わくわくの森整備計画>。また同じ資金で、きんたろうの森に、カタクリ50株とササユリ20株を植株した。

呉羽を含む富山市8カ所の里山整備「市民参加の森づくり」では、日立国際電気（春・秋）、山田Koroりん、婦中ふるさと自然公園（各願寺）、富山国際大学、天湖森、小羽での整備を着実に実施した。ただ、山田Koroりんでは、まだ地元を巻き込むことができていない。

さらに、稲代国有防風林（春・夏）、めひの野園裏竹林、総合支援学校裏竹林で、各地域の団体と協働での森づくり継続している。また、八尾地区では、アイフィールファインの呼び掛けに応じて桐谷での整備も開始した。

ところで、メインの活動であるきんたろうの森整備の会員参加者は、12回で117人と、相変わらず減少傾向である。平均で15人→12人→10人となっているが、北陸電力から活発な参加が続いている（8回で20人平均2人）。ただし、本年度は同時に竹林整備ボランティアの準備・後始末、わくわくの森整備も同じ呉羽丘陵で実施しているので、この分を入れると24回、246人の参加となる。延べ参加人数としては1.5倍以上の増加となった。

また、市民ボランティアに呼び掛けて実施した「呉羽丘陵竹林整備ボランティア」では142人の参加があり、わくわくの森植樹では44人の参加があった。

### 【地域の交流】

引き続き、地域の諸団体と交流を継続し、多くの協働事業を実施している。

森づくりでは、稲代、めひの、支援学校（再掲）を実施した。支援学校では、合わせてクラフトも開催した。

例年通り、ファミリーパークが会場の「悠久の森フェスティバル」、「輝けいのちの集い」にも参加した。悠久の森では、巨大流しソーメンを復活させた（バンブーセイブジゼアースと協働）。また、昨年に引き続いて、BBT・コカコーラと協働で流しソーメンとさとやまの木道のボード描きを行った（ファミリーパーク主管）。恒例の行事として行きたい。流しソーメンでは、熊野小学校PTA および東北エイドにも協力した。

園芸療法ネットワーク富山との花壇作りも継続している。

新たに、「NPOみどりの風」と協同で呉羽丘陵散策を行った。また、「とやまの森で森林療法を楽しむ会」といっしょに講演会も行った。これらは、活動拠点くれは山荘の縁である。

森里川海のネットワークにも参加している。

なお、例年参加していた山王まつりでのクラフトは、今年度は不参加とした。

#### 【里山の利活用】

メインの活動となっている里山キャンプとさとやまの木道については、別項目とした。

アロマづくりを2回実施し、25名が参加した。うち会員外が11名で、2名が入会した。

呉羽丘陵散策は、春秋2回実施した。うち1回がみどりの風との共催である。また、里山セラピーの中でも実施した。どれも参加者に好評を得ており、呉羽丘陵案内人の活動につなげて行きたい。

呉羽丘陵散策マップアプリは、一応の完成を見たが、まだ実際には活用されていない。アプリを活用したイベントを企画する。

#### 【里山キャンプ（わくわく富山探検隊・呉羽丘陵探検隊）】

呉羽丘陵で同じ参加児童で3回（春・夏・秋）、実施した。また、芦峯寺、五箇山でもそれぞれ実施した。実施主体である県内大学生のサークル「レスコ（TResCo）」の活動に参加して、人材育成とキャンプの準備・指導に当たっている。TResCoを育成しつつ、継続事業として行く。

#### 【さとやまの木道整備】

三井物産やオレンジマートからの寄付金を活用して、延伸を図った。8月には、25枚の無料のロードペインティングを行い、10月にはオレンジマートのお客様15組を招待して、森に親しむイベントを実施し、ボードも描いてもらった。11月にはようやく最初のフォレストライブラリー「森の駅」の整備に至り、三井物産にも出席してもらい、ミニコンサートとロードペインティングを行った、今年度の整備は19.5スパン累積41.5スパンとなった。今後この「森の駅」を活用したイベントを企画し、同時に延伸も図っ

ていく。

なお、これまで通り夏休み中には、「夏休みウォーターキッズ」(北陸コカコーラ・BBT) および「呉羽丘陵探検隊」で、イベントの中にメッセージボード描きを入れてもらった、(48枚)。

一般来園者を対象としたメッセージボード描き呼び掛けは、無料開園日に1枚500円として、10枚の延伸ができた。500円程度が出しやすい金額かと思われる。<『さとやまの木道』計画図>

#### 【人材育成】

「くれは森ビト養成連続講座」は、中断している。佐藤卓講師による植生解説付きの里山散策が好評であり、この散策を繰り返し実施して「案内人」を養成していく。

安全講習会では、これまでの手工具中心の講座だけではなく、チェーンソー、刈払機のエンジン付き工具の講習会も行った。また、チェーンソーの操作実習も実施した。

歴史講演会も、引き続き呉羽に関連したテーマで実施した。

環境教育ファシリテーター養成で損保ジャパンの助成金に採択された。TResCoのメンバーを中心に、今後の里山キャンプや森ビトの中核メンバーの要請を図る。サークルTResCoの活動に加わっている。これらの学生に里山キャンプの準備と実践を通して、里山への興味を喚起していく。

#### 【会員数】

期末の会員数は、正会員56人(58)、倶楽部会員52人(61)、賛助会員19名(20)である。( )内は、期当初の数。

#### 【その他トピック】

- ・中日新聞ボランティア大賞<中日新聞ボランティア大賞>に選定された。

## 平成 27 年度事業報告

## ○森づくり事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
4/8(水)	きんたろうの森整備	きんたろうの森整備	14	3	17
4/15(水)	きんたろうの森整備 ・竹ボラ下見	きんたろうの森	5	2	7
4/18(月)	竹ボラ準備	呉羽丘陵	9	0	9
4/19(日)	呉羽丘陵竹林整備 ボランティア	呉羽丘陵	29	114	143
4/22(水)	竹ボラ片付け	呉羽丘陵	12	2	14
4/24(金)	竹ボラ片付け	呉羽丘陵	8	0	8
4/25(土)	稲代地区国有防風林 整備	富山森林管理署との協働	16	4	20
4/27(月)	竹ボラ片付け	呉羽丘陵	7	0	7
4/28(火)	竹ボラ片付け	呉羽丘陵	5	0	5
4/29(水)	森づくりボランティア の集い	オムサンタの森	6	—	6
5/13(水)	きんたろうの森整備	きんたろうの森	10	1	11
5/17(日)	呉羽丘陵竹林整備 西金屋地区	めひの野園家族会、北陸電力と協働。 めひの野園裏の竹林整備	18	2	20
5/22(金)	森の祭典	入善町五十里地内	4	—	6
5/27(水)	きんたろうの森整備	きんたろうの森	9	2	11
5/30(土)	富山総合支援学校 竹林整備	富山総合支援学校、金谷地区と協働	13	49	62
6/10(水)	きんたろうの森整備	きんたろうの森	9	0	9
6/17(水)	桐谷地区整備	八尾町(桐谷)	4	2	6
6/24(水)	きんたろうの森整備		8	2	10
7/1(水)	山田 KoRo りんの森 1 回目	下草刈り	4	0	4
7/8(水)	きんたろうの森整備		9	0	9
7/11(土)	婦中ふるさと自然公 園整備	竹林整備、下草刈り	14	1	15
7/12(日)	飛騨源流の森づくり		8	—	8
7/15(水)	山田 KoRo りんの森 2 回目	下草刈り	6	0	6
7/22(水)	きんたろうの森整備		18	0	18
7/24(金)	稲代地区国有防風林 草刈	富山森林管理署と協働	5	3	8



月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
8/5(水)	呉羽丘陵竹林整備 西金屋地区	伐採竹処理	4	0	4
9/5(土)	国際大学里山整備	枯損木処理、下草刈り	14	7	21
9/9(水)	きんたろう懇話会	森づくりについて	9	0	9
9/16(水)	竹ボラ跡地整備	下草刈り	6	0	6
9/19(土)	とやまの森づくりボ ランティアの集い	岩瀬	13	9	12
9/30(水)	きんたろうの森		7	1	8
10/2(金)	立山・国有林見学と 森づくりの語らい	中部森林管理署	6	—	6
10/7(水)	きんたろうの森		6	2	8
10/14(水)	竹ボラ跡地整備	下草刈り	10	0	10
10/16(日)	竹ボラ跡地整備	竹ボラ跡地ゾーニング	2	0	2
10/17(土)	日立国際電気の森整 備	日立国際電機と協働で森づくり	6	14	20
10/18(日)	飛越源流の森2015秋		8	—	8
10/21(水)	わくわくの森整備		11	3	14
10/29(木)	割山森林公園天湖森 の森づくり	散策道整備支援	7	77	84
11/4(水)	わくわくの森整備		9	0	9
11/11(金)	古沢小学校竹伐り& 植樹体験	里山整備の説明、竹伐り体験、ヤ マザクラ植樹	11	17	28
11/11(水)	わくわくの森 森づくり	植樹位置杭打ち	11	6	18
11/13(日)	わくわくの森 植樹準備	植樹位置杭打ち	3	0	3
11/14(土)	わくわくの森 植樹	かんぽ生命寄付金活用	11	33	44
11/17(火)	桐谷地区整備	アイフィールファインと協働での 桐谷森づくり	5	3	8
11/25(水)	きんたろうの森 森仕舞		7	7	14
11/29(日)	小羽の森・森づくり	竹林整備	5	5	10
12/2(水)	きんたろうの森・ 花株植株	カタクリ・ササユリ	5	6	11
2/27(土)	かぐや姫の里の集い		5	6	11
		合計	431	383	807

## ○地域交流事業

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
5/9(土)	森里川海	キックオフミーティング	7	—	7
6/16(火)	竹ランタンづくり		5	0	5
6/20(土)	キャンドルナイト	竹ランタン設置	3	—	3
7/4(土)	竹林景観ネットワーク		2	—	2
7/5(日)	竹林景観ネットワーク	呉羽丘陵散策	3	—	3
7/25(土)	流しそうめん	熊野小学校でクラフト、 流しそうめん	11	89	100
7/31(金)	BBT 流しそうめん準備	流しそうめんレーンづくり	5	0	5
8/1(土)	BBT 流しそうめん	流しそうめん&さとやまの木道	9	1	10
7月下旬～ 8月中旬	流しそうめん	東北エイドと協働で、全5回	5	—	5
8/26(水)	流しそうめん竹伐り	悠久の森流しそうめん準備	9	0	9
8/29(土)	悠久の森	流しそうめん準備	12	2	14
8/30(日)	悠久の森	流しそうめん、さとやまの木道	17	30	47
9/15(火)	海辺の漂着物調査	岩瀬海岸で岩瀬小学校等と共に財) 環日本海環境協力センターの事業 に参加協力	17	23	50
9/23(祝)	輝けいのちの集いクラフト	いきものメイト、バンブーと協働で 竹のクラフト教室を実施	8	1	9
10/5(月)	園芸療法草刈	富山園芸療法ネットワークと協働	2	1	3
10/6(火)	子守ネット植樹活動	やまむろ保育園と協働で植樹地の 草取り	3	27	30
10/10(土)	園芸療法		3	—	3
11/8(日)	森林療法の今そして 未来へ	富山森林療法ネットワークと協働	4	—	4
11/11(水)	わくわくの森 竹林整備 (再掲)	古沢小学校4年生と竹林整備と植 樹	17	11	28
12/6(火)	森里川海	フィールドスタディー第4回くれは 山荘	2	—	2
1/11(月)	森里川海	フィールドスタディー第5回氷見	1	—	1
2/19(金) ～20(土)	森里川海	夜なべ談義	1	—	1
3/27(日)	森里川海	2015年度事業報告会	1	—	1
		合計	147	185	342

## ○里山の利活用事業

### ハーブづくり

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
5/27(水)	ハーブ坂	草取り	2	0	2
9/7月)	ハーブ坂	草取り	4	0	4
		小計	6	0	6

### アロマづくり

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
6/27(土)	森の香りでキレイになる	八尾町桐谷	6	11	17
11/7(土)	森の香りでキレイになる	くれは山荘	6	2	8
		小計	12	13	35

### 里山自然セラピー

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
6/7(日)	里山セラピー	里山散策と薬膳	7	0	7
11/15(日)	秋の里山散策	NPO法人みどりの風と協働	3	9	12
3/26(土)	春の里山散策 I	ファミリーパークで散策しながら植物の観察	7	1	8
		小計	17	10	27

### ノルディックウオーク

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
1/30(土)	かんじきハイク	富山市八尾桐谷	10	7	17
		小計	10	7	17

### 里山キャンプ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
6/21(日)	呉羽丘陵たんけん隊	ファミリーパーク内オリエンテーリング、呉羽丘陵をアプリで散策	5	16	21
8/10(月) ~12(水)	呉羽丘陵たんけん隊	馬の世話、馬耕体験、ジャガイモ植付け、竹炭づくり見学、流しソーメン、呉羽丘陵往復	5	16	21
11/15(日)	呉羽丘陵たんけん隊	ジャガイモ収穫、再生可能エネルギー学習、	5	13	18
2/11(木)	わくわくとやまたんけん隊立山	芦峠寺の雪山探検	5	11	16

3/12(土)	わくわくとやまたん けん隊五箇山	五箇山	4	11	15
		小計	24	67	91

### 呉羽丘陵マップ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
6/13(土)	呉羽丘陵現地調査	マップ作りのためのプログラム	10	6	16
7/13(月)	呉羽里山散策アプリ お試し会	散策アプリ試行	4	6	10
9/27(日)	呉羽里山散策アプリ お試し会	散策アプリ試行	3	6	9
		小計	17	18	35

### わくわく田んぼ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
5月 ～10月	わくわく田んぼ維持 管理	ファミリーパークのわくわく田ん ぼのアゼヌリ、のり面草刈	24	0	24
		小計	24	0	24

### さとやまの木道づくり

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
5/27(水)	さとやまの木道整備	基礎施工	4	0	4
8/1(土)	さとやまの木道	コカ・コーラ&BBT	10	28	38
8/16(日)	さとやまの木道	ロードペインティング	6	50	56
8/19(水)	さとやまの木道	基礎施工、実物模型作り	4	0	4
8/30(日)	さとやまの木道	ボード描き	3	10	13
10/6(火)	さとやまの木道	やまむろこども園	3	27	30
10/11(日)	さとやまの木道	オレンジマート	4	19	23
10/12(祝)	さとやまの木道	ボード描き	6	14	20
10/24(土)	さとやまの木道	ボード描き	2	0	2
10/28(水)	さとやまの木道	木道ルート延伸測量	8	0	8
11/3(祝)	さとやまの木道	ロードペインティング	7	46	53
11/18(水)	さとやまの木道	基礎施工	6	0	6
11/20(金)	さとやまの木道	森の駅準備	4	0	4
11/21(土)	さとやまの木道	森の駅準備	4	0	4
11/23(祝)	さとやまの木道	森の駅お披露目	16	33	49
12/9(水)	さとやまの木道	木道ルート延伸測量	5	0	5
3/7(月)	さとやまの木道	木道延伸ルート整備	3	0	3

3/18(金)	さとやまの木道	木道延伸ルート整備	3	0	3
3/23(水)	さとやまの木道	木道延伸ルート整備	6	0	6
3/25(金)	さとやまの木道	木道延伸ルートづくり	4	0	4
3/30(水)	さとやまの木道	基礎施工	5	1	6
		小計	113	228	341
		合計	223	343	566

## ○人材育成事業

### 森ビト養成講座

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
5/24(火)	森づくり塾竹編	富山市ファミリーパーク ・ 呉羽丘陵	3	—	3
9/9(水)	クラフト講習会 木笛	木笛の作り方	5	0	5
12/12(月)	出前県庁しごと談義	講演会	4	—	4
12/16(水)	門松づくり		9	0	9
12/19(土)	チェーンソー講習会	桐谷 (八尾)	8	3	11
1/20(水)	安全講習会	道具の手入れ	11	0	11
1/30(土)	チェーンソー講習会	実践編 桐谷 (八尾)	11	5	16
2/3(水)	里山講演会	呉羽丘陵の古墳	16	2	18
3/16(水)	チェーンソー講習会	チェーンソーの取扱い方	9	2	11
		小計	76	12	88

### レスコ

月 日	活 動 名 称	活 動 内 容	会 員	会 員 外	合 計
10/21(水)	とやまレスコ	定例会	4	6	10
12/9(水)	とやまレスコ	定例会	4	5	9
1/20(水)	とやまレスコ	定例会	4	3	7
2/24(水)	とやまレスコ	定例会	5	3	8
		小計	17	17	34
		合計	93	29	122

## 平成27年度末の財産目録と貸借対照表

## 1. 「NPO 法人きんたろう倶楽部が所有する財産目録」

(品目)

預 金	3, 910, 146円	(平成27年度積立金会計残高)
預 金	1, 810, 076円	(平成27年度末現在の一般会計残高)

## 2. 「年度末貸借対照表」(平成26年度末)

資産の部

(流動資産)

預 金	5, 720, 222円	(一般会計、積立金会計)
未収金	0円	

(固定資産)

土地建物	0円
------	----

(その他の資産)

出資金	0円
-----	----

---

(資産の合計) 5, 720, 222円

負債の部

(流動負債)

借入金	0円	
未払い金	0円	
準備、引当金	0円	
預り金	39, 641円	(社会・雇用保険料、所得税、)

資本の部

(資本金)

資本金	0円
積立金	3, 910, 146円
収支差額	1, 810, 076円

---

(負債資本の合計) 5, 720, 222円

## 平成27年度一般会計収支決算概要

## 【収支】

単年度では126千円の黒字となっているが、損保ジャパン日本興亜環境財団からの助成金200千円（2016年1月～12月）が、すでに振り込まれていることによる。このことを斟酌すれば、7万円程度の赤字となる。4万円の赤字予算を組んでいたため、ほぼ計画通りの執行となったといえる。

## 【収入】

会費収入は、会員数が増加していないことで予算を下回った。なお会費の当期納入率は75%（正会員81%、倶楽部会員70%、賛助会員77%）であった。納入率には、きんたろうマネーでの納入も含む。正会員会費収入で予算を上回っているのは、きんたろうマネーでの納入が予測より大幅に少なかったことによる。

事業収入では、IBWで、寄付金を活用した無料のロードペインティングを2回行ったことにより、予算より大幅減収となった。

一方、かんぼ生命からの700千円の寄付などで、寄付金などが事業収入減をカバーする大幅増収となり、収入合計としては、ほぼ計画通りの額となった。

## 【支出】

森づくり事業は、701千円の支出増となっているが、予算には組み込まれていないかんぼ生命からの寄付金を得て実施したわくわくの森整備・植樹に関するものが中心である。

人材育成事業では、「森ビト養成講座」が中断しているため、支出も少なかった。

IBW（さとやまの木道）は、19.5スパンを整備したが、橋上の部分が長かったのと、ストックされていた材料で賄うことができたため、新しい材料費の発生は少なかった。

事業費合計としては、ほぼ計画通りの執行となった。

管理費では、業務委託を予定していた茶木氏が、本人の事情から業務に従事できなかったため、委託費は支出減となったが、その分、鎌形氏に10月よりパートタイムで事務局業務を支援してもらい、人件費を支出した。その他は各項目で少しずつ予算を上回ったが、合計としてはほぼ計画通りの執行となった。

当期支出合計としても、ほぼ計画通りの執行となった。

平成27年度一般会計収支決算書  
平成27年4月1日から28年3月31日まで

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部

一般会計

(単位:円)

科目・摘要	決算	予算	差額	備考	執行率
<b>I 収入の部</b>					
<b>1 会費収入</b>					
正会員会費収入	266,500	173,500	93,000	当期納入率81%	
倶楽部会員会費収入	102,500	147,000	-44,500	70%	
賛助会員会費収入	85,000	200,000	-115,000	77%	
	454,000	520,500	-66,500		87%
<b>2 事業収入</b>					
(1)森づくり事業	0	0	0		
(2)地域の交流事業	175,830	100,000	75,830	わくわく富山たんけん隊参加費	
(3)里山の利活用事業	298,500	593,000	-294,500	呉羽丘陵たんけん隊参加費	
(4)人材育成事業	2,000	30,000	-28,000	古墳講演会	
(5)IBW	26,500	825,000	-798,500	メッセージボード、寄付	
	502,830	1,548,000	-1,045,170		32%
<b>3 助成事業収入</b>					
市民参加の森づくり	497,000	497,000	0	富山市	
保険料支援金	230,660	232,000	-1,340	とやまの森づくりサポートセンター	
活動支援金	60,000	60,000	0	とやまの森づくりサポートセンター	
環境保全プロジェクト	200,000	0	200,000	損保ジャパン日本興亜環境財団	
	987,660	789,000	198,660		125%
<b>4 委託事業</b>					
富山市森のちから	4,000,000	4,000,000	0	富山市	
呉羽丘陵竹林整備ボランティア	700,000	700,000	0	富山市	
わくわく田んぼ 維持管理作業	104,000	150,000	-46,000	富山市ファミリーパーク公社	
ハープ坂管理	114,250	110,000	4,250	富山市ファミリーパーク公社	
桐谷整備	221,300	100,000	121,300	アイフィールファイン	
	5,139,550	5,060,000	79,550		102%
<b>5 その他</b>					
寄付金	1,098,764	286,000	812,764		
内訳	150,000			オレンジマート	
	136,465			プルデンシャル生命	
	12,299			木材利用ポイント	
	100,000			BESS	
	700,000			かんぼ生命	
利息	400	500	-100		
その他	207,479	0	207,479	日本体育協会、 環境パートナーシップ他	
	1,306,643	286,500	1,020,143		456%
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>8,390,683</b>	<b>8,204,000</b>	<b>186,683</b>		<b>102%</b>



科目・摘要	決算	予算	差額	備考	執行率
Ⅱ 支出の部					
1 事業費					
(1) 森づくり事業				竹林整備ボランティア、植樹含む	
保険料	231,560	232,000	440		
活動消耗品費	793,687	189,000	-604,687	飲み物、苗木他	
修繕費	74,671	75,000	329	チッパー機修理	
リース料	25,704	25,784	80	簡易トイレ、部屋借料	
人件費	6,000	0	-6,000	保健師	
通信費	12,824	-	-12,824		
燃料費	28,535	-	-28,535		
委託料	50,000	-	-50,000	わくわくの森構想策定	
	1,222,981	521,784	-701,197		234%
(2) 地域交流事業					
活動消耗品費	92,345	40,000	-52,345	流しそうめん5か所、クラフト	
	92,345	40,000	-52,345		231%
(3) 里山の利活用事業					
人件費	73,000	60,000	-13,000	くれたん学生	
謝金・講師料	20,000	40,000	20,000	森の香り・門松づくり講師料	
リース料	10,000	10,000	0	森の香り器具借料	
施設利用料	12,500	44,000	31,500	くれたん山荘	
広報費	63,726	67,000	3,274	くれたんちらし	
活動消耗品費	152,529	240,000	87,471	くれたん、薬膳、森の香、門松	
	331,755	461,000	129,245		72%
(4) 人材育成事業					
謝金・講師料	15,000	45,000	30,000	講演会・レスコ	
旅費交通費	0	5,000	5,000		
研修費	0	60,000	60,000		
施設利用料	10,000	16,000	6,000	キャンプ、レスコ、ESDシンポ	
活動消耗品費	21,673	-	-21,673		
	46,673	126,000	79,327		37%
(5) IBW					
材料費	79,380	600,000	520,620		
フォレストライブラリー	14,177	100,000	85,823		
活動消耗品費	131,716	15,000	-116,716	オレンジマート	
諸会費	10,000	10,000	0	IBO. Japan	
	235,273	725,000	489,727		32%
事業費合計	1,929,027	1,873,784	-55,243		103%

科目・摘要	決算	予算	差額	備考	執行率
2 管理費					
給料手当	2,149,000	2,149,000	0		
福利厚生費	378,197	332,000	-46,197	社会保険料、雇用保険他	
委託料	2,200,000	2,700,000	500,000	松田氏委託料	
事務所借料	242,000	240,000	-2,000	水道光熱費含む	
燃料費	29,282	51,000	21,718	ガソリン代	
通信費	299,499	256,500	-42,999	電話・メール便・インターネット	
新聞図書費	40,320	36,876	-3,444	新聞購読料	
リース料	392,422	381,000	-11,422	コピー機・軽自動車	
事務消耗品費	99,181	75,000	-24,181	コピー用紙、コピー代	
租税公課	3,200	10,000	6,800	収入印紙	
研修費	0	30,000	30,000		
保険料	64,300	65,000	700	自動車保険	
手数料	12,660	10,000	-2,660		
修繕費	149,312	10,000	-139,312	電話回線故障	
旅費交通費	0	25,000	25,000		
諸会費	38,500	2,500	-36,000	富山県社会保険協会会費 西金屋自治会賛助会費	
雑費	41,814	-	-41,814		
人件費	196,400	-	-196,400	事務局業務支援	
管理費合計	6,336,087	6,373,876	37,789		99%
当期支出合計	8,265,114	8,247,660	-17,454		100%

当期収支差額	125,569	-43,660	169,229	
前期繰越額	1,644,866	1,644,866		
当期繰越収支差額	1,770,435	1,601,206	169,229	

## 平成27年度事務所移転準備積立金会計収支決算書

(平成27年4月1日から28年3月31日まで)

(収入の部)		単位円
科 目	決 算 額	備 考
前期繰越金	4,084,798	前年度繰越金
貯金利息	561	預金利子
収入合計	4,085,359	
(支出の部)		単位円
科 目	決 算 額	備 考
事務所移転経費	175,213	
支出合計	175,213	
次期繰越金額	3,910,146	円

倶楽部事務所のくれは山荘保養館への移転に伴う費用を、この積立金会計から支出することとしている。

現在までのところ、支出総額は、175,213円である。

主なものは、 (単位千円)

通信環境整備(ケーブルテレビ)	34
冷蔵庫購入・処分費	43
きんたろう倶楽部看板	76
事務所内裝修繕消耗品	22

以上


## 監査の実施結果について

定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定により監査を実施した結果について報告するもの。

### (監査結果)

NPO 法人きんたろう倶楽部定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定に基づき、NPO 法人きんたろう倶楽部の平成 27 年度にかかる業務を監査したところ、事業の内容及び収支決算は説明資料の通り適切に執行されているものと認めます。

平成 28 年 5 月 18 日

監事 田畑宏継 

監事 市森友明 

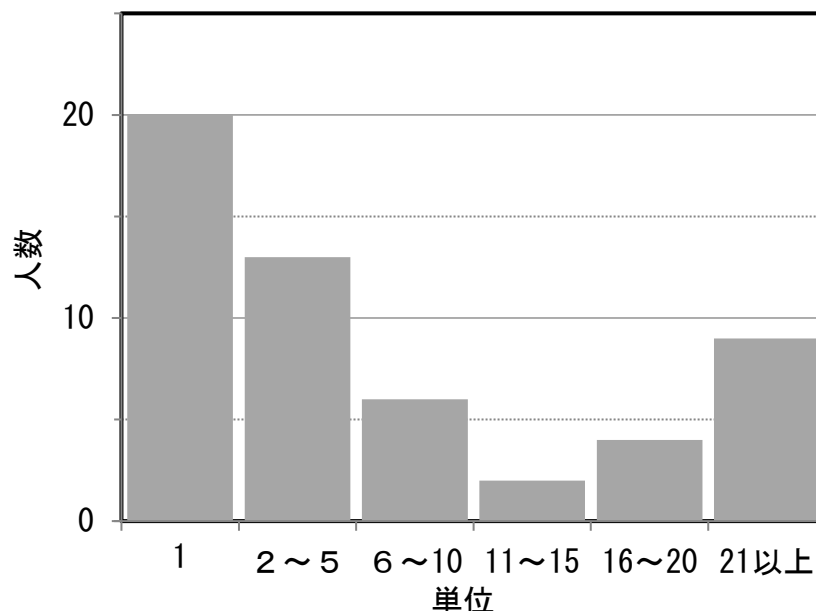
## きんたろうマネーの発行と使用状況

昨年度から導入されたきんたろうマネーは、2015年4月の活動から発行対象となり、昨年度一年間で536単位発行されている。

発行対象者は全会員119名のうち、54名と半数近い会員が対象となっている。

発行単位の数別に見ると

- ・ 1単位=20名
  - ・ 2単位=6名
  - ・ 3単位=4名
  - ・ 4単位=2名
  - ・ 5単位=1名
  - ・ 6～10単位=6名
  - ・ 11～15単位=2名
  - ・ 16～20単位=4名
  - ・ 21単位以上=9名
- (事務局以外の会員で  
最高は36単位)



しかし、きんたろうマネー利用者は16名・49単位のみであり、利用率は全発行単位の1割に満たない。まだきんたろうマネーが会員間に浸透していないためかと思われる。

利用内訳は

- ① 会費 24単位・4名利用
- ② イベント参加費 25単位・のべ16名利用（同一会員が重複して利用した場合あり）

ちなみに、きんたろうマネー利用を会場で呼びかけたためか、古墳講座での利用者が多かった。さらに事務局側の利用呼びかけが必要かもしれない。

利用方法としては、「会費やイベント参加費の一部として、現金と一緒に使う」・「家族のイベント参加費として使う」などの例もあった。会員の声を反映し、さらに利用しやすい方法を検討していく必要もあるだろう。

今期からは、常時受け付けることにする事務局支援のボランティアにもきんたろうマネーを発行することとしたい。

なお、きんたろうマネーが発行されなかった会員が65名（1単位の会員を加えると85名）あり、活動にはなかなか参加できないが、会費という形できんたろう倶楽部を支えている。このような会員の動向も見ながら、さらに活動参加を呼び掛けていかないといけないだろう。

## 正会員と倶楽部会員の統合と会費額改訂について

### 《提案》

正会員と倶楽部会員の区分を無くし、正会員に統一する。

正会員の年会費は、現在の5,000円のままとする。

賛助会員の年会費1口は、個人は2,000円、団体は5,000円とする。

### 《提案の背景》

#### ＜現状＞

正会員と倶楽部会員の規約上の区分は「総会での議決権」と「会費の年額（正会員は5,000円、倶楽部会員は2,000円）」のみであるが、会費の差に見合った区分を明瞭にするために、わざわざ総会のお知らせと資料は正会員だけに送り、倶楽部会員には報告を送るだけとして来た。

#### ＜正会員・倶楽部会員の区分を無くする＞

この現状に対して、倶楽部会員にも総会の案内を送り、出席していただいて、意見も言っていただいた方が良い（総会は出席者が少なく、意見も少ない。）との声があり、きんたろう倶楽部懇話会で話題にしたところ、正会員・倶楽部会員の区分を無くするとの意見が多かった。その後、理事会でも議題とし、区分を無くすることでは一致した。

#### ＜会費値上げときんたろうマネー＞

統合された正会員の年会費をいくらとするかについては、理事会でいくつかの案が検討されたすえ、5,000円とすることとした。これは、倶楽部会員にとっては3,000円の値上げに相当する。そこでその代り、きんたろうマネーを導入し、森づくりなどのボランティアに参加した会員に1回500円のきんたろうマネーを支払うこととし、会員は、このマネーで会費や各種参加費を支払うことができるようにすることとし、昨年度の総会に提案した。つまり、きんたろうの森整備などの活動に、たとえば年6回参加すれば、3,000円のきんたろうマネーが貯まり、倶楽部会員の会費の値上げ分に充てることができるというものである。なお、総会では、会費の値上げは引き続き会員から意見をもらうこととし、きんたろうマネーの導入は決定され、一年間運用された。運用状況は資料2-6に示す。

#### ＜賛助会員として資金援助＞

また、現倶楽部会員の中には、活動には参加しないが資金援助をしたいという方も居られると考え、賛助会員の年会費1口を、個人と団体に分け、団体は現行のまま5,000円とし、個人会費を2,000円とする。

現倶楽部会員には、正会員になり、きんたろうマネーで値上がり分を補填するか、個人賛助会員となり、資金援助を続けるかの選択をしていただくことになる。

## 定款の変更について

定款の変更新旧対照表

改正案	現行
<p style="text-align: center;"><b>第3章 会員</b></p> <p>(種別)</p> <p><b>第6条</b> この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。</p> <p>(1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体</p> <p><del>(2) 倶楽部会員 この法人の目的に賛同して入会し、この法人の活動に参加する個人及び団体</del></p> <p>(2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、この法人の活動を賛助するために入会した個人及び団体</p>	<p style="text-align: center;"><b>第3章 会員</b></p> <p>(種別)</p> <p><b>第6条</b> この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。</p> <p>(1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体</p> <p>(2) 倶楽部会員 この法人の目的に賛同して入会し、この法人の活動に参加する個人及び団体</p> <p>(3) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、この法人の活動を賛助するために入会した個人及び団体</p>

## 梨剪定枝製炭事業概要

### 【事業計画の概要】

#### ＜梨の剪定枝はゴミ＞

呉羽丘陵の梨農家は、毎年大量に発生する剪定枝の処理に困っている。現在は野外で焼却されたり、有償で処理センターに持ち込むかされているようである。すなわちゴミとして扱われているに過ぎない。また、当倶楽部の最も主要な活動である竹林整備で伐倒した竹は、そのまま野積みにされるか、チップ化してその場に撒かれるだけであり、CO<sub>2</sub>削減には寄与しているが、何の利用もされていない。

#### ＜剪定枝やチップを炭にして資源循環＞

ここで提案する「梨剪定枝製炭事業」は、これらのゴミとして扱われている梨剪定枝、竹などの木質材を炭にすることによって、資源とし、利用価値のあるものとして循環させようとするものである。

炭化に用いる『山仙式平炉』は、単純な構造で、ゴロ炭と粉炭を製造する炉（ピット）であり、梨剪定枝や竹とバークチップや竹チップを積層して、炭を作る。10～20%程度のゴロ炭は燃料として、残りの粉炭は、燃料または土壌改良剤・脱臭剤など活性炭として利用できるとされている。

#### ＜ファミリーパークと協働で＞

ピットの製作やバックヤードの整備、場所の提供など、ハードはファミリーパークが担当し、きんたろう倶楽部は、ソフトを担当し、炭材の収集、炭化操作、炭の活用・販売などを行う計画である。

なお、ゴロ炭の大きいものはファミリーパークが買い取り、バーベキューコーナーで資源循環による地元炭として使用する計画であり（現在は輸入のマンガローブ炭）、細かいものは足湯などで利用し、来園者への新しいサービスとする計画である

#### ＜地元への貢献＞

梨の剪定枝、竹等の炭材を持ち込んでいただいた方に、若干の対価を支払うことができれば、有償で処理依頼していたものが逆に収入に変わる。

また、粉炭の一部は、土壌改良材として地元農家に使ってもらおう予定（有償／無償）であり、ゴミとして扱われていたものが資源として循環することになる。

#### ＜きんたろう倶楽部自主財源に向けて＞

本倶楽部の活動資金の半分以上は、市からの委託金、助成金であるが、これらの資金は毎年少しずつ減額となっている。このような状況下では、本倶楽部の自主財源



を確立しておく必要がある。本事業計画は、自主財源の柱になりうる可能性を有しており、ファミリーパークと協議しながら、まず試験製炭などをして、採算性などの調査に着手し、実施に向けた準備に入る。

#### 【当面のスケジュールと財政措置】

##### ＜当面のスケジュール＞

採算性を検討することが、まず必要であり、そのためには、どの程度の品質のゴロ炭が、また粉炭が、どの程度の割合で出来るのかを確認する必要がある。そこで、梨剪定枝を収集して、実用炉（高槻）での製炭を依頼し、実際に炭を入手する。そして、実際の炭に基づいて品質評価と用途開発をし、採算性を検討する。

##### ＜当面の財政措置＞

このような作業に従事させるために、積立金会計より60万円の出費をし、人件費と調査費用に充てる。なお、積立金会計の繰越金額は、390万円である。

## 平成28年度事業計画概要

### 【概要】

まったく新しく取り組む呉羽梨剪定枝による製炭事業については別に述べる。

その他の活動では、これまでの活動を維持しつつ、新しく、わくわくの森の整備と森の駅を活用したイベントを追加する。また、「森ビト養成講座」を、まず「呉羽丘陵案内人」養成として復活させる。

事務所の移転を契機に、くれは山荘を呉羽丘陵での活動の拠点として位置づけ、意識的に活用して行く。

### 【森づくり】

「わくわくの森」は、植樹後最初の夏なので、早め早めに下草刈りを行い、苗木が下草に負けないように配慮する。

「きんたろうの森」は領域を広げて、さらに整備を継続する。また、固定化しつつある参加者に新たな風を吹き込めるよう、7月から定期活動日を第一水曜日と第三日曜日とし、休日に出易いようにする。

2年目の「呉羽丘陵竹林整備ボランティア」を、多くの会員の協力を得て。着実に実施し、リピーターを獲得していく。

### 【地域の交流】

地域の諸団体との協働事業は、継続して実施する。

アースデイフェスティバルの実行委員となり、広く人脈形成を図る。

### 【里山の利活用】

里山キャンプを引き続き実施して、定着させていく。

さとやまの木道は、森の駅を活用したイベント（本の読み聞かせ、コンサート、クラフトなど）を企画して定期実施（第一日曜日）し、合わせてボード描きを募集する。また、オレンジマートのお客様招待を続け、無料のロードペインティングや半額のボード描きを実施して、10スパン以上の延伸を実現する。

アロマは、会員外の参加が多いイベントであり、注力していく。

ハーブ坂は、ファミリーパークと協議しながら年次的に構成を見直し整備していくように働きかける。新しく整備されたハーブ坂の手入れを兼ねたイベントを、定期的に関催する。（園芸療法富山と協働）

マップは、くれは丘陵南西部の散策資源を発掘しながら、散策マップを充実させ、散策アプリにも適用していく。

## 【人材育成】

中断している「くれは森ビト養成連続講座」は、まず、呉羽丘陵案内人養成として、実施する。佐藤卓講師によるコースを決めた季節ごとの散策植生編に加え、虫編、野鳥編などを実施する。また、損保ジャパンの助成金で実施する環境教育ファシリテーター養成講座への参加、および県立大学中田崇行先生と当倶楽部理事田開寛太郎氏の共同研究「視線教育」に協力して、案内人の技術を磨く。

トヤマレスコへの支援を継続し、自然や里山に感心興味を持つ学生の組織化を長期的に図っていく。

サポセン等で修得した技術を、倶楽部の活動の中で発揮してもらうことに配慮して行く。特に多くの会員が修了している刈払機については、計画的に実践に活かし、技術の向上をはかる。併せて安全講座を繰り返し開催し、安全意識の徹底を図る。

## 【会員数】

魅力ある活動を通じて、会員増に努める。

ホームページ、FACEBOOKでの情報発信を大幅に強め、また、新聞等への露出度を積極的に増やして、市民への認知度を上げる。

## 平成28年度事業計画

	森づくり		地域の交流	さとやまの利活用				人材育成			
	きんたろうの森 わくわくの森	森づくり	地域の交流	さとやまの 木道	キャンプ	マップ	里山自然体験 セラピー	パーク受託	里山案内人	講演会	地域人材 若手人材の育成
3月18日(金)				チップー機作業 道整備							
3月23日(水)				枯損竹 チップ化							
3月26日(土)									春の散策 植生編1		
3月30日(水)				基礎施工3							
4月2日(土)									春の散策 植生編2		
4月6日(水)	森開き										
4月9日(土)		稲代整備									
4月10日(日)							摘み草				
4月13日(水)	竹ボラ現地確認										
4月16日(土)				ギフチョウ 観察会							
4月20日(水)	きんたろうの森										
4月23日(土)	竹ボラ前日準備										
4月23日(土)			森づくりボラン ティアの集い								
4月24日(日)	竹ボラ										
4月25日(月)	竹ボラ後始末										
4月25日(月)							ハーブ坂 草刈り				
4月26日(火)				ボード磨き							
4月29日(金)				ボード描き							
5月2日(月)								わくわく田んぼ 草刈り			
5月4日(水)				ボード磨き							
5月5日(木)				ボード打付け ロードペイン ティング							
5月11日(水)							ハーブ坂整備				
5月14日(土)											ファシリテーター養成講座 ビギナーズ
5月15日(日)		めひの野園整備									
5月15日(日)			アースデイフェ スティバル	アースデイフェ スティバル							
5月18日(水)				基礎施工5							
5月22日(日)			森の祭典								
5月25日(水)				婦中地区少年少 女海外派遣事業							
5月30日(月)	総会										
6月1日(水)	きんたろうの森										
6月1日(水)			山王祭								
6月4日(土)		総合支援学校裏 竹林									
6月5日(日)				森の駅イベント お話し会							
6月7日(火)							ハーブ講座				
6月8日(水)		桐谷整備									
6月11日(土)										竹の基礎講座	
6月12日(日)	山桜植樹										
6月13日(月)								幼竹除伐			
6月14日(火)								幼竹除伐			
6月15日(水)	きんたろうの森										
6月17日(金)								幼竹除伐			

	森づくり		地域の交流	さとやまの利活用					人材育成		
	きんたろうの森 わくわくの森	森づくり	地域の交流	さとやまの 木道	キャンプ	マップ	里山自然体験 セラピー	パーク受託	里山案内人	講演会	地域人材 若手人材の育成
6月19日(日)					くれたん						
6月20日(月)											
6月21日(火)								幼竹除伐			
6月22日(水)	わくわくの森 下草刈り										
6月22日(水)			竹ランタン作り								
6月24日(金)								幼竹除伐			
6月25日(土)			キャンドルナイト								
6月25日(土)									初夏の散策 植生編1		
6月26日(日)							アロマ講座				
6月29日(水)		山田KoRoりん									
7月1日(金)								わくわく田んぼ 草刈り			
7月2日(土)									初夏の散策 植生編2		
7月2日(土)											ファシリテーター養成講座 アドバンス
7月3日(日)											
7月3日(日)					森の駅イベント						
7月6日(水)	きんたろうの森										
7月9日(土)		各願寺									
7月10日(日)			飛越源流								
7月16日(土)								ハーブ講座			
7月17日(日)	きんたろうの森										
7月22日(金)		稲代整備									
7月23日(土)											
7月24日(日)							地域懇談会 オリエンテーリング				
7月27日(水)					基礎施工2or3						
7月31日(日)					BBT・CocaCola						
8月3日(水)	わくわくの森 下草刈り										
8月6日(土)									夏の散策虫編		
8月初旬~中旬			東北エイド 流しソーメン								
8月10日(水)					基礎施工3						
8月14日(日)					森の駅イベント &ロードペインティング(三井)						
8月19日(金)											
8月20日(土)					くれたん						
8月21日(日)											
8月24日(水)			流しソーメン準備								
8月27日(土)			流しソーメン準備								
8月28日(日)			悠久の森 フェスティバル								
8月31日(水)								わくわく田んぼ 草刈り			
9月3日(土)		国際大里山林									
9月4日(日)					森の駅イベント						
9月7日(水)	きんたろうの森										
9月9日(金)											ファシリテーター養成講座

	森づくり		地域の交流	さとやまの利活用				人材育成			
	きんたろうの森 わくわくの森	森づくり	地域の交流	さとやまの 木道	キャンプ	マップ	里山自然体験 セラピー	パーク受託	里山案内人	講演会	地域人材 若手人材の育成 養成講座 ダイナミックア ドバンス
9月10日(土)											
9月11日(日)											
9月13日(火)			海辺の漂着物調査								
9月14日(水)				基礎施工3							
9月17日(土)							里山自然セラピー				
9月18日(日)	きんたろうの森										
9月19日(月)						16号古墳 位置調査					
9月22日(木)			輝けいのちの集い								
9月24日(土)							ハーブ講座				
9月25日(日)				オレンジマート お客様招待							
10月2日(日)		桐谷整備									
10月4日(火)		やまむろこども園									
10月5日(水)						16号古墳 周辺整備					
10月8日(土)							ノルディック ウォーク アロマ講座				
10月9日(日)											
10月10日(月)				森の駅イベント							
10月15日(土)		日立国際電気の森									
10月16日(日)	きんたろうの森										
10月22日(土)											ToyamaResC oイメージト レーニー合同合
10月23日(日)					わくたん五箇山						
10月26日(水)				基礎施工予備日							
10月28日(金)		天湖森整備支援									
10月30日(日)									秋の散策野鳥編		
11月2日(水)	きんたろうの森										
11月3日(木)				森の駅イベント							
11月5日(土)									秋の散策植生編		
11月6日(日)	10周年植樹								秋の散策植生編		
11月12日(土)											
11月13日(日)					くれたん						
11月19日(土)		桐谷整備									
11月20日(日)	きんたろうの森 森じまい										
11月27日(日)		小羽の森整備									
12月7日(水)									安全講習		
1月15日(日)									安全講習		
2月1日(水)									歴史講演会		
2月4日(土)						わくたん芦峯寺					
2月18日(土)							ノルディック ウォーク				

は、日程未確定

## きんたろう倶楽部設立10周年記念事業

本年は、きんたろう倶楽部設立から10年目の年となる。任意団体きんたろう倶楽部は、2006年4月に設立され、2011年にNPO法人化して、現在に至っている。

そこで設立10周年を記念して、次のような記念事業を企画した。

全国植樹祭に向けた「地域リレー植樹イベント」としても取り組む。

### 地域リレー植樹イベント

わくわくの森・里山整備体験の森づくり

日時：11月6日（日）10：00～13：00

場所：わくわくの森およびきんたろうの森

内容：・わくわくの森での里山整備体験の森づくり

里山での資源循環のエコな知恵を継承していくために、実際に里山林の下草刈り、間伐、伐倒、植樹を経験できる森を作るための原型を作る。

間伐・伐倒した木材は、植菌、クラフト、薪炭などに利用してもらう。

1年に3～5本を継続的に伐倒できるようにするために、30～50本が順次生育する森を作り、8～10年単位で回転させる。

- ・きんたろうの森の林床での野草の植株

きんたろうの森の間伐した林床に、カタクリなどの花株を植え、早春の花畑を楽しめるようにする。

立山を望む散策道脇の林床に、ササユリの花株を植え、眺望と花と香りを楽しめる散策道にする。

- ・初めに下草刈りを行い、植樹・植株後には、参加者に鍋をふるまう。

- ・全国植樹祭のプレイベントとして実行中のリレーイベントとしても位置付け、広く市民にアピールする。

参加呼掛け：賛助会員を含むきんたろう倶楽部会員および倶楽部関係者。30

竹林整備ボランティアおよびわくわくの森植樹の参加者。30

地元の小学校・保育園・自治会。20

友好団体・個人。15

広く市民ボランティア。20          総勢100人程度

資金：かんぼ生命の寄付金に応募しており、採択されればこの寄付金を活用する。

不採択の場合は、規模を縮小しつつ、無料の苗木などの活用を図る。

## 平成28年度事務局体制について

### ◆事務局の現状について

- 是松・中野の二人がフルタイムで勤務。木曜日を定休日とし、土日はイベントの無い時には休むこととしているが、土日の出勤は年間50日を超えている。また、平日は1時間程度の残業が常態化している。
- 前事務局長の松田秀明氏は、「きんたろう倶楽部森ビトリーダー」と呼ぶこととし、多数の業務を委託している（企画・準備・当日指揮）が、いわゆる事務局業務は、期待していない。
- 次期事務局長候補としていた茶木勝氏は、新事業の企画を委託する計画で、いわゆる事務局業務も若干期待していたが、本人の既存業務からなかなか離れられず、イベントへの参加も事務局への出勤もほとんどない状況であり、事務局業務は期待できない。
- 事務局は、手一杯状態であり、情報発信やイベントの後始末などで、やるべきことが滞ってしまっている。
- 昨年10月半ばから、鎌形由紀氏に2時から5時まで勤務をしてもらい、事務局業務を支援してもらい、特に情報発信を強めた。

### ◆事務局の今期体制について

- 松田秀明氏への委託業務は、レスコ、子どもキャンプを中心にさらに絞る。
- 茶木勝氏の次期事務局長構想は白紙に戻す。
- 鎌形由紀氏をフルタイムに移行してもらい、事務局を3名フルタイム体制とする。
- 会員の事務局業務支援を常時募集し、従事者にはきんたろうマネーを発行する。
- 不在の事務局長は、引き続き不在のままとし、副理事長中野康英が代行する。



## 平成28年度収支予算概要

## 【概要】

昨年度までの実績をもとに計画を立てた。

ただし、倶楽部会員が無くなり、個人賛助会員ができることを考慮した。また、きんたろうマネーの利用が本格化するものとした。また、事務局体制の変更に伴って、給与、委託費を増減させた。

新しく取り組む梨剪定枝の製炭事業については、特別会計から支出するものとし、一般会計には計上しなかった。

## 【収入】

倶楽部会員が無くなることにより、35名が正会員に5名が個人賛助会員になり、12名が退会するものとした。新たな入会者を正会員20名、団体賛助口数の増加を5口、個人賛助口数の増加も5口とした。

また、きんたろうマネー（仮称）の導入により、各会員に渡ったきんたろうマネーのうち150単位75千円が会費および各種イベントの参加費として、有効に活用されるところとした。仮に正会員会費収入の項目での収入減として計上した。

事業収入の主なものは、里山キャンプ、アロマづくりなどの参加費と、さとやまの木道の募金である。

委託事業では、ファミリーパークからの委託、「呉羽丘陵竹林整備ボランティア」、アイフィールファインに協力実施している桐谷の森の整備は、それぞれ昨年並みとした。

助成金・寄付金にいくつか応募しており、呉羽丘陵散策で富山市公募提案型協働事業に、わくわくの森整備・植樹でかんぼ生命の一次審査をクリアしている。なお、損保ジャパンによる助成金はすでに本年1月に振り込まれており、本年度には実施予算だけが計上されている。

## 【支出】

事業費は、基本的にはこれまでの実績の上に、損保ジャパンの環境教育ファシリテーター養成講座の費用を上乗せした形で計上している。その分人材育成事業の支出が膨らんでいる。

管理費は、事務局体制の変更に伴って、給与、委託費を増減させた。

## 【収支】

損保ジャパンから昨年度受け取った助成金を考慮すれば、赤字予算とはなっているが、妥当な収支と思われる。

応募中の助成金が採択されれば、繰越金の消費を少なくすることができる。

平成28年度収支予算書

資料6-3

科目・摘要	金額	備考
I 収入の部		
1 会費収入		
正会員会費収入	390,000	会費@5000*(56+30-8)人-500*150+2500*20
賛助会費収入	140,000	会費@5000*(19+5)+@2000*(5+5)口
小計	<b>530,000</b>	
2 事業収入		
(1)森づくり事業	0	
(2)地域の交流事業	175,000	クラブ等+流しソーメン
(3)里山の利活用事業	725,000	キャンプ500k、アロマ105k、
(4)人材育成事業	255,000	環境教育20k×10人、散策etc30k
(5)IBW	97,500	10スパン分
小計	<b>1,252,500</b>	
3 助成事業収入		
市民参加の森づくり	445,000	富山市
保険料支援金	230,000	森づくりサポートセンター
小計	<b>675,000</b>	
4 委託事業		
富山市森のちから	4,000,000	富山市森林政策課 今年度並み
わくわく田んぼ維持管理	120,000	ファミリーパーク 今年度並み
幼竹除伐	40,000	
ハープ坂	56,000	ファミリーパーク 今年度並み
呉羽丘陵竹林整備	700,000	富山市 今年度並み
桐谷整備	200,000	アイフィールドファイン
小計	<b>5,116,000</b>	
5 その他		
寄付金	386,000	オレンジマート¥150k、プルデンシャル¥136k、BESS¥100k
利息	400	
その他	0	
小計	<b>386,400</b>	
当期収入合計 (A)	<b>7,959,900</b>	

科目・摘要	金額	備考
Ⅱ 支出の部		
1 事業費		
(1) 森づくり事業		
保険料	232,000	ボランティア保険賠償・傷害・動力
活動消耗品費	232,000	食糧、消耗品
修繕費	63,000	チップパー機・刈払い機メンテナンス
リース料	25,000	
人件費	6,000	看護師
小計	558,000	
(2) 地域交流事業		
活動消耗品費	36,000	流しソーメン、クラフト
小計	36,000	
(3) 里山の利活用事業		
人件費	45,000	くれたん
謝金・講師料	25,000	アロマ、散策
活動消耗品費	158,800	
施設利用料	20,000	アロマ、散策
広報費	2,000	くれたん
小計	250,800	
(4) 人材育成事業		
謝金・講師料	100,000	環境教育100k、安全講習会10k、森ビト20k
研修費	80,000	CONE会費30k、環境教育受講会員補助10k*5人
活動消耗品費	84,000	環境教育40k レスコ30k 森ビト35k
広報費	20,000	環境教育・TResCo
施設利用料	50,000	
小計	334,000	
(5) I BW		
活動消耗品費	152,000	10スパン分
小計	152,000	
事業費小計	1,330,800	
2 管理費		
給与・賞与・手当	3,885,000	是松・鎌形
福利厚生費	608,000	社会保険料、雇用保険他
委託費	1,100,000	松田
事務所借料	240,000	20k*12
燃料費	44,800	ガソリン(軽トラ・刈払機・チェーンソー)・軽油(チップパー機)
通信費	220,320	電話、郵送、インターネット
新聞図書費	36,876	新聞購読費、図書費
リース料	381,000	コピー機 120k 軽自動車 261k
事務消耗品費	72,000	事務用品、コピー機トナー
租税公課	10,000	収入印紙、軽四自動車税
研修費	24,000	研修参加費、
保険料	65,000	軽四自動車保険料
手数料	10,000	会費振込手数料
修繕費	8,000	
旅費交通費	20,000	
諸会費	38,500	富山県社会保険協会会費・西金屋自治会賛助会費
管理費小計	6,763,496	
当期支出合計	8,094,296	
当期収支差額	-134,396	
当期繰越収支差額	1,770,435	
次期繰越収支差額	1,636,039	

## 役員名簿案

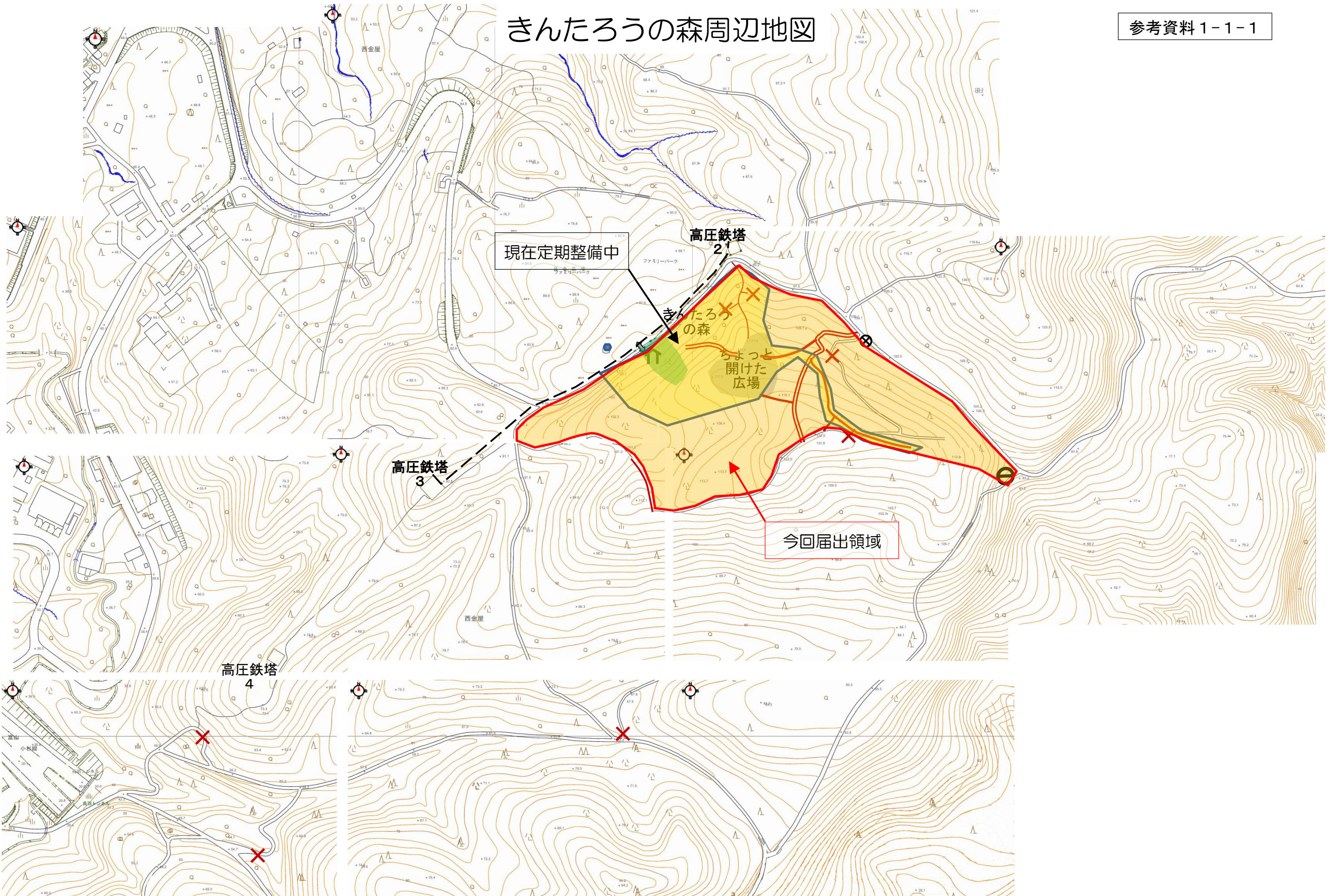
特定非営利活動法人きんたろう倶楽部

任期：平成 28 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日まで

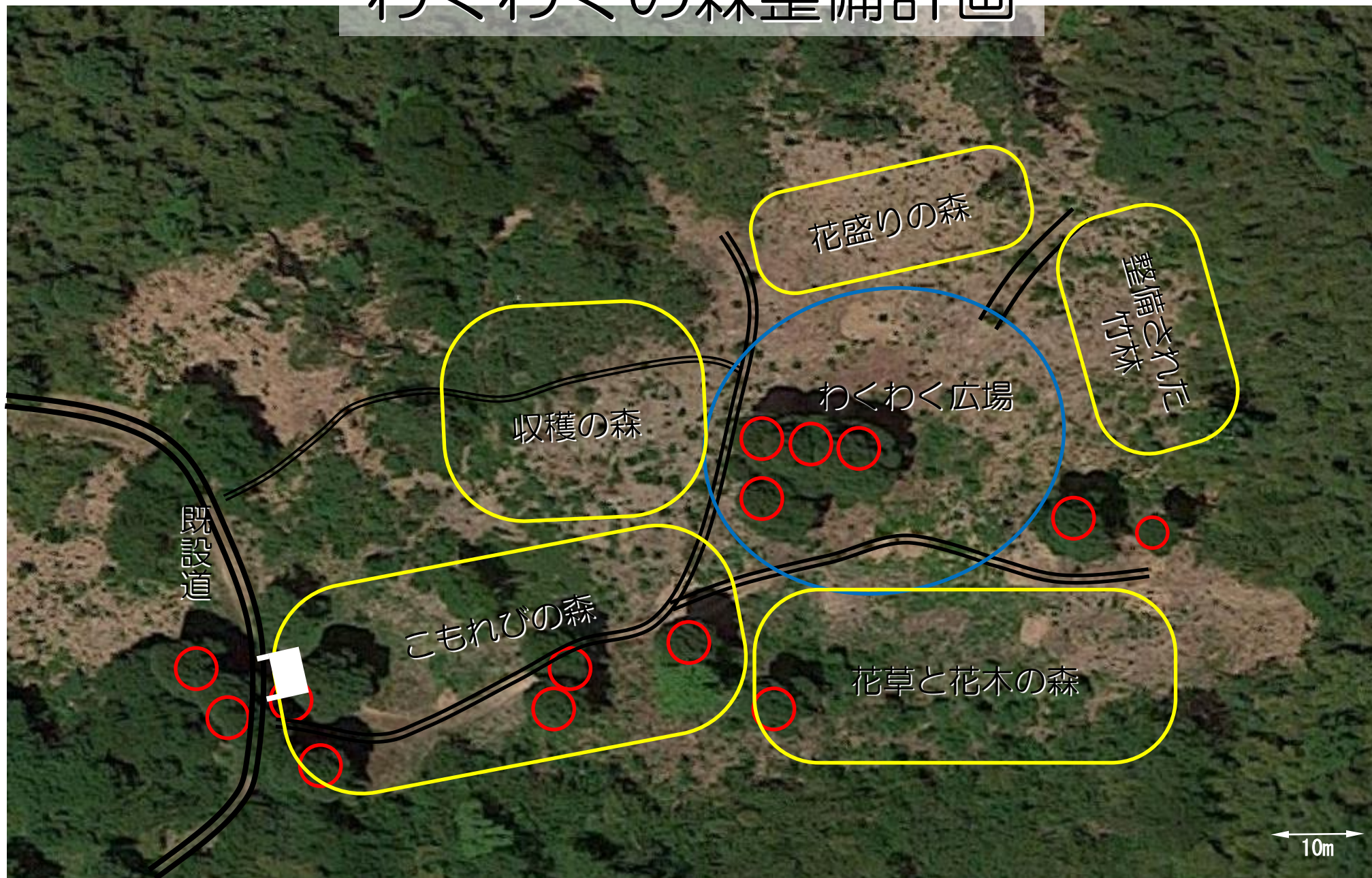
役名	氏名	報酬の有無	備考
理事	尾畑 納子	無	富山国際大学教授
理事	鏡森 定信	無	富山大学名誉教授
理事	鎌形 由紀	無	森林サポーター
理事	黒田 哲也	無	北日本新聞人事部長
理事	佐藤 卓	無	日本海植物研究所所長
理事	渋谷 秀樹	無	バンブーセーブジアース
理事	田開 寛太郎	無	東京農工大院生
理事	飛田 由美	無	NPO 法人 アイフィールファイン理事
理事	中沖 修一	無	市民いきものメイト
理事	中野 康英	無	富山市ファミリーパーク参与
理事	堀田 博	無	富山市猟友会
理事	山本 茂行	無	富山市ファミリーパーク園長
監事	市森 友明	無	新日本コンサルタント社長
監事	田畑 宏継	無	富山市北商工会呉羽支所支部長

# きんたろうの森周辺地図

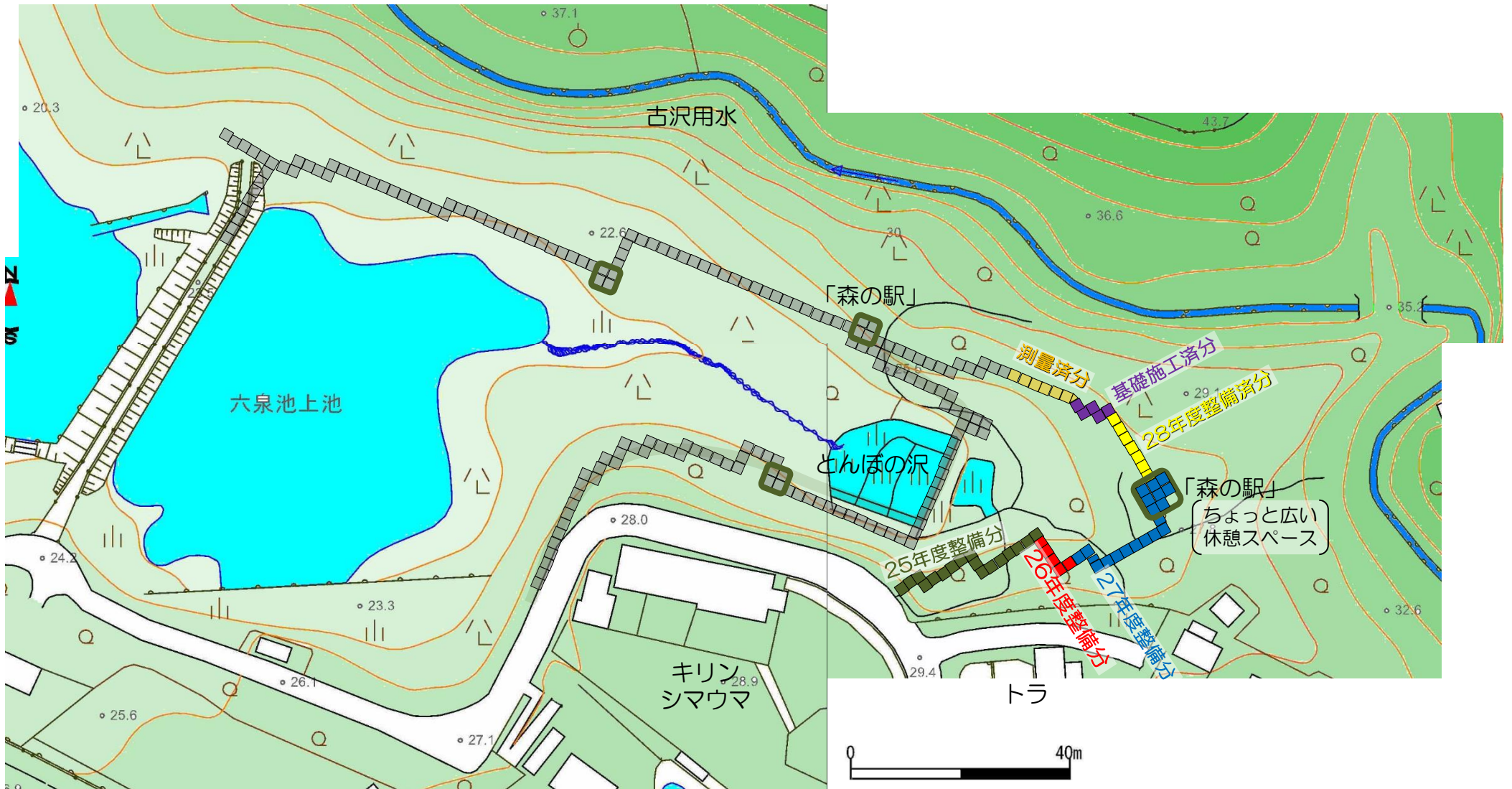
参考資料 1-1-1



# わくわくの森整備計画



# 『さとやまの木道』計画図



# 中日新聞ボランティア大賞

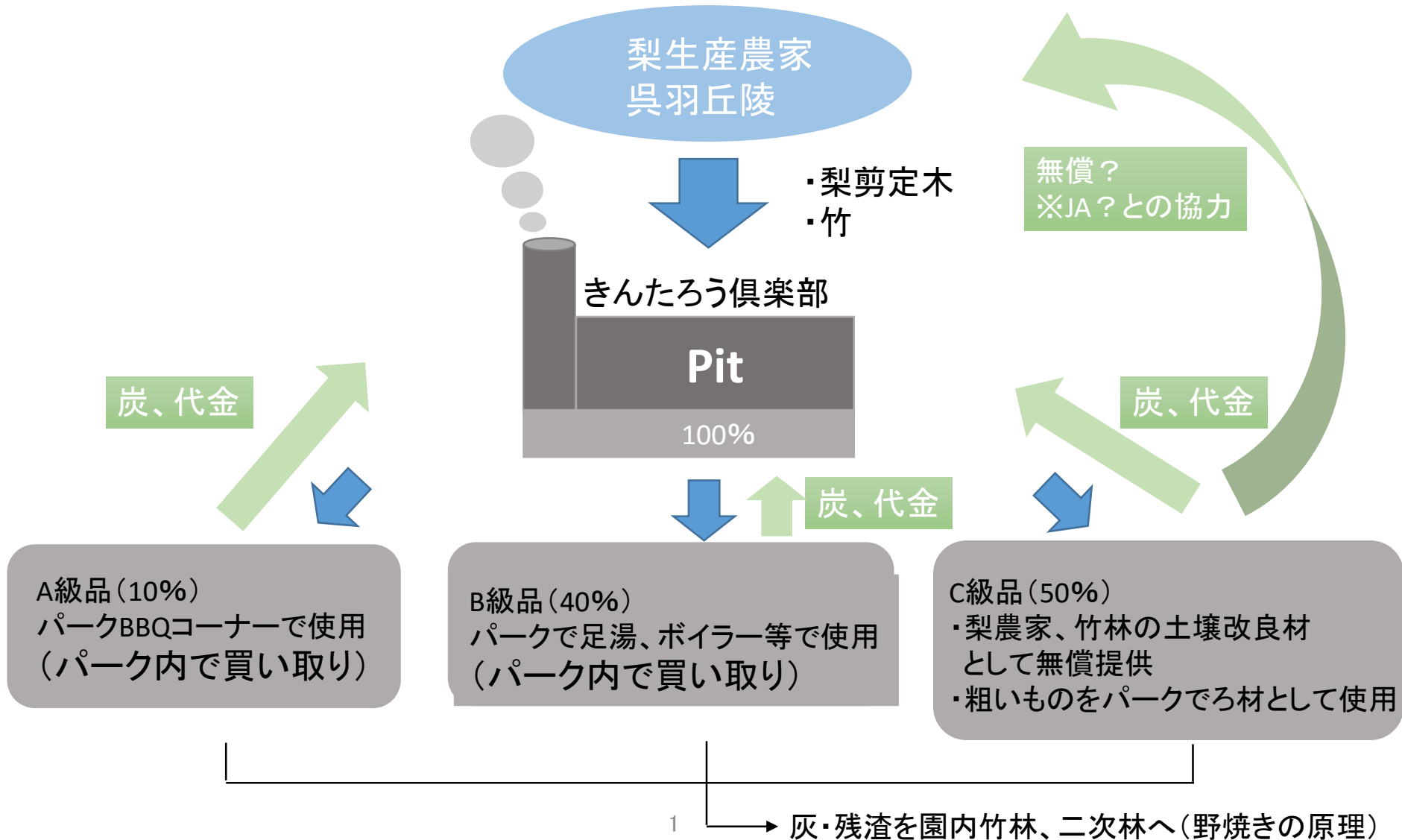




# 呉羽丘陵を舞台とする製炭事業

参考資料4-1

目的：里山の資源循環を通して、CO<sub>2</sub>削減を図り、地域活性化に取り組む



# 製炭ピットの構造

